

鉄骨柱下無収縮モルタル

評価の内容（申請資料に基づき、次の事項を確認している。）

1. 評価対象建築材料

評価の対象とした鉄骨柱下無収縮モルタルは、標準仕様書 7 章 2 節に規定する柱底均しモルタルとしている。

2. 品質・性能等

(1) 材質等

規定された主要資材の材質および資材メーカーから製造所への納入ルートを確認している。

項目	材質等
混和材	セメント系（酸化カルシウムおよびカルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。
セメント	JIS R 5210 (2019)「ポルトランドセメント」に適合した普通または早強ポルトランドセメントとする。
砂	[製造所の仕様を確認する。]
配合比 (質量比)	(セメント+混和材)： 砂 [製造所の仕様を確認する。]

(2) 性能

性能は、標準仕様書表 7.2.5 の規定との整合性の他、以下の内容を、実施要領に規定する試験機関による試験結果等で確認している。

項目	品質・性能
コンシステンシー	J ロートによる流下時間 練混ぜ完了から 3 分以内の値 8±2 秒
ブリージング率	練混ぜ 2 時間後のブリージング率 2.0%以下
凝結時間	始発時間 1 時間以上 終結時間 10 時間以内
無収縮性	材齢 7 日で収縮しない。
圧縮強度	材齢 3 日 25.0N/mm ² 以上 材齢 28 日 45.0N/mm ² 以上
付着強度	材齢 28 日 3.0N/mm ² 以上
塩化物量	0.30kg/m ³ 以下

3. 試験方法

- (1) 東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社および西日本高速道路株式会社の「NEXCO 試験方法」の「試験法 312-1999 無収縮モルタル品質管理試験方法」による。
- (2) 塩化物量の試験は、JIS A 1144 (2010)「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。

4. 用語

鉄骨柱下無収縮モルタルの評価に用いる用語は、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社および西日本高速道路株式会社の「NEXCO 試験方法」の「試験法 312-1999 無収縮モルタル品質管理試験方法」による。